

氏名	小林 まり
所属と職位	医療保健学部看護学科 助教
主な資格と学位	〈資格〉看護師、看護教員（厚生省認定看護教員養成講座修了） 日本周産期・新生児医学会 NCPR(A コース)認定、NARD JAPAN アロマセラピーアドバイザー認定 〈学位〉修士（社会デザイン学）
プロフィール	〈最終学歴〉立教大学大学院 21 世紀社会デザイン研究科比較組織ネットワーク学専攻博士課程前期課程修了 〈職歴〉国立霞ヶ浦病院看護師 宮本看護専門学校専任教員 愛国学園大学附属龍ヶ崎高等学校養護助教諭 国立病院機構水戸医療センター附属桜の郷看護学校専任教員 国立病院機構霞ヶ浦医療センター看護師 つくば国際大学医療保健学部看護学科助教
研究分野, 研究テーマ	社会課題と社会デザイン、特定妊婦と子の人権擁護、妊娠・出産・育児における社会とのつながり、暴力（虐待・DV・性暴力）への対応と教育
主な所属学会・協会	日本看護協会、茨城県看護協会、日本フォレンジック看護学会 国際ジェンダー学会、NARD JAPAN アロマセラピー協会
主な担当科目	精神看護学概論、精神看護学援助論、看護研究セミナー 老年看護学実習Ⅰ、小児看護学実習
主な論文・著書	■「四点式ラミネク台使用時の体圧分散による苦痛の軽減」、<u>小林まり</u>、五十嵐恵美子、第42回国立病院療養所総合医学会学会（松山）医療、42 増刊 3, p.674 1988 ■「気管切開した寝たきり患者の在宅ケアへのアプローチ」、久保田桂子、足立陽子、<u>小林まり</u>、第 46 回国立病院療養所総合医学会（大阪）医療、46 増刊 3, p.725 1992 ■「アロマセラピーを使用した足浴による体温変化」、看護教員養成講座（厚生省認定）修了研究論文 1996 ■「特定妊婦の現状と支援のあり方に関する研究～特定妊婦と寄り添う NPO法人 Baby ぽけっとの語りから～」立教大学大学院修士論文 2020 ■「私の目指す教師像」、<u>小林まり</u>、文光堂 Quality Nursing;1996 ■「健康を願って」、<u>小林まり</u>、日本学校保健研修社 健;2001
主な社会活動	NPO 法人ウィメンズネット「らいず」 役員（地域ネットワーク部会） NPO 法人女性の安全と健康のための支援教育センター 会員 NPO 法人 Baby ぽけっと サポーター（小児担当医療相談・性暴力対応） 茨城県配偶者からの暴力被害女性支援事業 ピアサポートグループ活動 「ほっとステーション」「らいず・ほっとカフェ」（水戸市）（阿見町） 水戸市補助事業ホームフレンド派遣事業 母子プログラム（水戸市） 石岡市女性のための困りごと相談事業 女性相談員
e-mail	m-kobayashi@tius.ac.jp